



国土交通省東北地方整備局

Tohoku Regional Development Bureau

Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

記者発表

平成25年12月27日

福島河川国道事務所

福島県立図書館にて、パネル展を開催します！ ～「万世大路」の今昔（建設から現在、そして未来へ）～

「万世大路」は、現在の福島市と米沢市を結ぶ幹線道路のことです。明治14年に開通し、その翌年に明治天皇により「万世大路」の名を賜ったと伝えられています。

今回、「万世大路」の今昔として、明治時代の第一世代『栗子隧道』から、現在建設中で、完成すると東北一長い道路トンネルとなる『東北中央自動車道栗子トンネル（仮称）』の第四世代までの変遷をご紹介します。パネル展を開催します。



明治期 改修前の栗子隧道内部



昭和9年 工事中の栗子隧道（福島側坑口）



平成25年 工事中の栗子トンネル（仮称）

平成26年3月貫通見込

- 開催期間：平成26年1月5日（日）～平成26年2月11日（火）
なお、開館時間及び休館日については、福島県立図書館と同じです。
- 場所：福島県立図書館 ロビー
- 展示内容：第一世代から第四世代までの「万世大路」の変遷に係る写真等
- 主催：東北地方整備局福島河川国道事務所
- 共催：万世大路研究会、ふくしま100の会
- その他：入場は無料です。パネル展開催中、福島県立図書館では菅原白竜画『栗子隧道十二景「栗嶺奇観」』も一般公開します。

発表記者会〈福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ〉

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

福島県福島市黒岩字榎平36 TEL024(546)4331(代)

さとう としみ

副所長(道路) 佐藤 利美 (内線205)

みかみ ひろし

計画課長 三上 博司 (内線261)